

令和7年度第1回
広島県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会
中国職業能力開発大学校附属福山職業能力開発短期大学校部会
開催概要

1 開催日時 令和7年6月24日（火）13時30分～15時00分

2 開催場所 福山職業能力開発短期大学校 事務棟2階大会議室

3 協議内容

（1）説明事項及び説明内容

- イ 令和6年度業務実施状況について
- ロ 令和7年度業務実施計画について
- ハ その他

（2）主な質問及び意見

資料に沿って事務局から説明が行われた後、意見交換が行われた。主な意見等は以下のとおり

- ・学生支援について、学生に対するメンタルサポートは非常に重要なことだと思うので、引き続き今年度もしっかりとやっていただきたい。
- ・学生の基礎学力に関する質問について
- ・授業の中では数学的な要素が多いので、専門的な内容に入る前にどの科目でも分数の通分など基礎学力的な部分を繰り返しやりながら、基礎学力の向上を図っている。
- ・合理的配慮が必要な学生への対応に関する質問について
- ・配慮が必要な学生は年々増えており、また、特性などをもつ学生が増えてきているのが現状である。ただ、そういった学生でも得意な分野を持っているので、その部分を見定めて卒業できるように指導し、就職先についても個別面談を行い、個々の学生にあった就職先を選定しながら進めている。
- ・減免制度については、学生確保のうえでは強みになりえる制度であるので、学生募集の際にしっかりと広報すべきである。
- ・入学した学生を社会に送り出すという使命があると思うので、途中でリタイアしないよう取り組んでいただきたい。

- ・予算の問題で各種大会出場ができないのは非常に残念である。学生のモチベーション向上、応募者へのアピールのためにも、年々予算は削減されていると聞いているが、大会出場への機会が確保できるようご努力いただきたい。
- ・大会出場に当たり、企業の皆さまにスポンサーとして大会出場に係る旅費をご支援いただけるなどの仕組みを構築できれば、大会出場の機会を増えてくるのではないかと考えているので、今後検討し、相談させていただきたい。
- ・少子化の中、学生の確保のためにも、女性の層に進出していく取組が必要である。
- ・小中学生向けのものづくり体験等のイベントについては非常に大切なことで続けていただきたい。

以上

広島県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会
福山職業能力開発短期大学校部会委員名簿

氏 名	所 属 及 び 職 名
香川 直己	福山大学工学部教授
橋本 敬治	日本労働組合総連合会広島県連合会 東部地域協議会福山地区連絡会事務局長
小林 仁志	福山商工会議所専務理事
嶋谷 憲和	広島県東部機械金属工業協同組合理事長
竹元 真一	福山公共職業安定所長
湊川 浩司	広島県商工労働局職業能力開発課長
小畑 佳代	福山市企画財政局企画政策部長